

● ハザードマップについて

- このハザードマップは、大原野ため池が地震により決壊した場合に想定される浸水状況及び避難場所などを示したものです。
浸水状況は、満水位の状態にある大原野ため池が決壊し、ため池内貯水量が全て下流に流出した場合に想定される状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- 指定緊急避難場所、指定避難所、避難方向などを表示していますが、時間が無い場合は、周辺の高台を目指して避難してください。
- 実際の浸水状況は、この想定と異なることがあります。また、地図に示した範囲外でも、大雨の影響などにより浸水することがありますので、避難に際しては最新の情報に基づき行動してください。
- ため池が決壊するおそれのある場合は、ため池及び河川に近づかないようにして下さい。

● 災害に備えて

- このハザードマップに表示されている浸水想定区域や避難場所など、日頃から確認しておきましょう！
- 大きな地震が発生したら、薩摩川内市防災ホームページ、気象庁や鹿児島県から発表される情報に注意し、積極的に地震情報や防災情報入手しましょう！
- ため池が決壊するおそれのあるとき、「避難勧告」などが発令されたときは、直ちに避難しましょう！
- 避難勧告等について

避難準備・高齢者等避難開始	・地震余震の情報が発せられ、避難の準備を要すると判断されるとき ・その他諸般の状況から避難準備を要すると認められるとき
避難勧告	・地震余震の情報が発せられ、避難の準備を要すると判断されるとき ・地震後の地すべり、山崩れ等により危険が切迫しているとき ・余震により、建物等の倒壊の危険があるとき ・その他人命保護上、避難を要すると認められるとき
避難指示（緊急）	・状況が更に悪化し、避難すべき時期が切迫したとき ・災害が発生し、現場に残留者がいるとき ・その他緊急に避難する必要があると認められるとき

注）令和3年度中に避難情報等が変更される予定で、「高齢者等避難」、「避難指示」、「緊急安全確保」となりますので、避難情報等については最新の情報に注意してください。

● 地震が起きたときには

